

平成20年度

< 国外用 >

名古屋大学

教育学部 研究生 (外国人留学生)

大学院教育発達科学研究科大学院研究生 (外国人留学生) 入学出願要項

名古屋大学教育学部において、特定の事項について研究しようとする外国人は、下記により研究生として出願することができる。

記

I. 入 学 資 格

次の各号の一に該当する者とする。

(研究生)

1. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者。
2. 教授会において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

(大学院研究生)

1. 日本において大学院博士課程(後期課程)に所定の年限以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、研究指導を受けた者。
2. 日本において修士の学位を取得した者。
3. 研究科委員会において上記と同等以上の学力があると認めた者。

II. 在 学 期 間

- (1) 在学期間は1年以内とする。ただし、学年の後期に入学した場合における在学期間は、当該学年末までとする。
- (2) 在学期間が満了しても研究のため、なお引き続き在学しようとする者は、学部長の許可を得て在学期間を延長することができる。

III. 入 学 出 願 手 続

(1) 出願に要する書類等

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| (a) 研究生入学願 | (本学所定の用紙：別紙1) |
| (b) 研究計画書 | (本学所定の用紙：別紙2) |
| (c) 卒業証明書又は修了証明書 | (最終出身学校発行のもの) |
| (d) 成績証明書 | (") |
| (e) 履 歴 書 【写真(縦4cm×横3cm)貼付のこと】 | (本学所定の用紙：別紙3) |
| (f) 封 筒 | 1枚(角形2号封筒、470円切手を貼付し、受信場所氏名を記入) |
| (g) 入学検定料 | 9,800円(日本円による) |

〔備考〕

- 1) 出願者は、あらかじめ希望する指導教員の内諾を得て研究生入学願の所定の欄に認め印をもらった後に出願すること。
- 2) 研究生入学願、研究計画書及び履歴書については、日本語により正確に記入すること。ただし、氏名欄は、ローマ字表記にてフルネームを記入し、漢字名を持つ者については、漢字名も並記すること。
- 3) 卒業証明書及び成績証明書は必ず原本を提出すること。ただし原本を提出できない者は、出願時に提示することとする。（コピーは不可）
また、取得学位等は履歴書内に明記すること。
- 4) 履歴書には、写真（縦4 cm、横3 cm）を貼付のこと。
- 5) 国外において審査結果を受信する場合は、返信用封筒に国際返信用切手を必要分貼付すること。

(2) 願書の提出先

名古屋大学文系事務部教務課教務グループ（教育担当）

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

Tel.052-789-2606・2607（ダイヤルイン）

(3) 出願期間及び入学時期

入学時期	出願締切期日
平成20年10月1日	平成20年5月30日（金）16:00
平成21年4月1日	平成20年11月28日（金）16:00

IV. 選考方法

書類審査。ただし、必要に応じて面接又は筆記による試験を行うことがある。

V. 入学許可

入学の許可又は不許可は選考の上、決定次第本人あて通知する。

VI. 入国及び入学手続

入学を許可された者は、入学許可書にてビザ等入国に必要な手続きをするとともに本学が指定する期間に、入学に必要な所定の手続きをすること。

なお、入学料は、 84,600円

授業料は、月額 29,700円 である。

***入学時および在学中に授業料等の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。**

また以下の場合には入学の許可を取り消す。

- 1) 本学が指定する期日までに入学手続がされなかった場合。
- 2) 入学日（4月1日または10月1日）までに入国していない場合。

VII. その他

- (1) 出願後、提出書類は返付しない。
- (2) 納入済の入学検定料は返付しない。

研究生の取り扱いについて

1. 指導教員の決定

研究生として入学を出願する者は、あらかじめ希望する指導教員の内諾を得ておくものとする。研究生の指導教員は、教授会または研究科委員会において承認し、決定する。

2. 授業の聴講

研究生は、研究に必要があるときは、指導教員並びに講義担当教員の承認を得て、願い出によって授業を聴講することができる。ただし、聴講科目数は、前期・後期各3科目以内とする。授業聴講願（別紙4）は、前期、通年講義については、4月末日まで、後期講義については、10月末日までに学部長または研究科長あて提出するものとする。

3. 研究報告書の提出

研究生は研究期間終了までに研究報告書を提出しなければならない。研究報告書を提出しない者には、経歴証明を行わない。

4. 研究期間の延長

研究期間終了後、更に研究を継続しようとする者は、願い出によって、研究期間の延長を許可することがある。研究生期間延長願の提出期日は、2月末又は8月末までとする。提出書類は、1) 研究生期間延長願、2) 研究生研究報告書（中間報告）、3) 研究継続理由書、4) 120円切手を貼付した返信用封筒（角形3号）とする。

5. 身分証明書

研究生証を発行する。

6. 連絡

各種連絡はすべて掲示による。

7. 図書の間覧

研究生は、教育学部図書室利用案内に従って図書の間覧及び帯出をすることができる。なお、詳細については図書掛に尋ねること。

8. 研究費

研究に要する費用は、設備に付帯するもののほか、すべて自弁とする。

※ 該当する□にチェックを付けること。

名古屋大学
教育学部研究生
大学院教育発達科学研究科大学院研究生 入学願

20 年 月 日

名古屋大学
教育学部長
大学院教育発達科学研究科長 殿

国籍・地域

現住所

フリガナ
氏名

印
サイン

生年月日 年 月 日生

下記により、貴学部の研究生として入学したいので、ご許可くださるよう必要書類を添えて
お願いします。

記

1. 研究事項

2. 指導教員

印

3. 研究期間 自 20 年 月 日

至 20 年 月 日

(添付書類)

1. 研究計画書

2. 卒業証明書

5. 角2封筒 1枚 (470円切手を貼付し、受信場所、
氏名を記入したもの)

3. 成績証明書

6. 入学検定料 9,800円

4. 履歴書

別紙4

研 究 生 授 業 聴 講 願

平成 年 月 日

名古屋大学教育学部長 殿

氏 名 ①

研究事項名「」の研究に
必要ですので、下記の授業の聴講をご許可くださるようお願いいたします。

記

授 業 科 目 名	曜日 (時限)	前・後期 通年の別	担当教員氏名	印

指導教員氏名 ①